

平成30年度

事業報告書

自：平成30年 4月 1日

至：平成31年 3月31日



社会福祉法人 緑風会

特別養護老人ホームしいの木の郷
デイサービスセンターしいの木の郷
居宅介護支援事業所しいの木の郷
しいの木の郷訪問介護事業所
ケアハウスしいの木の郷
特別養護老人ホーム花ノ木の郷
ショートステイ花ノ木の郷
デイサービスセンター花ノ木の郷
居宅介護支援センター花ノ木の郷

1. 拠点の概要

(1) 拠点区分：しいの木の郷

埼玉県三郷市番匠免1-314

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
特別養護老人ホーム しいの木の郷	平成11年 5月1日	介護老人福祉施設	50名
	平成26年11月1日		70名
社会福祉法人緑風会 しいの木の郷	平成11年 5月1日	短期入所生活介護 (介護予防)短期入所生活介護	10名
	平成18年 4月1日		
デイサービスセンター しいの木の郷	平成11年 6月1日	通常規模型通所介護 (介護予防)地域密着型通所介護	20名
	平成29年 5月1日		18名
居宅介護支援事業所 しいの木の郷	平成11年10月1日	居宅介護支援	
しいの木の郷訪問介護 事業所	平成12年 4月1日	訪問介護 (介護予防)訪問介護	
	平成18年 4月1日		

(2) 拠点区分：ケアハウス

埼玉県三郷市番匠免1-314

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
ケアハウス しいの木の郷	平成11年 7月1日	軽費老人ホーム	50名
	平成26年11月1日		24名

(3) 拠点区分：花ノ木の郷

埼玉県桶川市加納1824-1

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
特別養護老人ホーム 花ノ木の郷	平成19年 5月1日	介護老人福祉施設	90名
ショートステイ 花ノ木の郷	平成19年 5月1日	(介護予防)短期入所生活介護	10名
デイサービスセンター 花ノ木の郷	平成19年 5月1日	(介護予防)通常規模型通所介護	20名
	平成29年 6月1日	(介護予防)通常規模型通所介護	20名
居宅介護支援センター 花ノ木の郷	平成20年 4月1日	居宅介護支援	

2. 役員等

(1) 理事6名 幹事2名 任期：平成29年6月28日～平成31年6月

役職	氏名	備考
理事長	篠田 實	
理事	篠田 浩一	
理事	関根 隆俊	
理事	畠山 義行	
理事	萩原 良久	
理事	山田 直樹	
監事	堀切 貞司	
監事	島田 規男	

(2) 評議員9名 任期：平成29年4月1日～平成33年6月

役職	氏名	備考
評議員	齊藤 美智也	
評議員	小阪 秀史	
評議員	木津 祐教	
評議員	篠田 登喜雄	
評議員	馬場 基	
評議員	篠田 竹史	
評議員	岩田 誠	
評議員	酒井 雄二	
評議員	篠田 孝一	

3. 理事会の状況

第1回理事会

日 時： 平成30年 6月 2日 午後17時05分 ～ 18時15分

出席者： 理事6名 監事2名

審議事項： 第一号議案 平成30年度事業報告について
第二号議案 平成30年度決算報告について
第三号議案 社会福祉法人緑風会給与規程の一部改正について
第四号議案 定時評議員会の招集について

報告事項： 1. 理事長による職務執行状況の報告
2. 理事長専決の報告

第2回理事会

日 時： 平成30年 9月 26日 午前10時00分 ～ 11時25分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 社会福祉法人緑風会個人情報保護規程の一部改正について
第二号議案 社会福祉法人緑風会役員の報酬等の支給に関する基準の一部改正について
第三号議案 社会福祉法人緑風会就業規則の一部改正について
第四号議案 社会福祉法人緑風会給与規程の一部改正について
第五号議案 給食業務委託契約について
第六号議案 評議員会の招集について

報告事項： 1. 理事長による職務執行状況の報告
2. 理事長専決の報告
3. 埼玉県福祉監査課による実地指導について
4. 社会福祉法人緑風会育児・介護休業等の実施に関する細則の一部改正について

第3回理事会

日 時： 平成30年12月20日 午前 9時55分 ～ 11時20分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 長期運営資金の借り入れについて
第二号議案 入浴機器の購入について
第三号議案 清掃業務委託契約について

第四号議案 埼玉県介護福祉士修学資金貸付事業の連帯保証人となること
について

- 報告事項： 1. 理事長による職務執行状況の報告
2. 理事長専決の報告
3. 埼玉県福祉監査課による実地指導について

第4回理事会

日 時： 平成31年 3月13日 午前10時00分 ～ 11時50分

出席者： 理事6名 幹事1名

- 審議事項： 第一号議案 平成30年度補正予算（案）について
第二号議案 平成31年度事業計画について
第三号議案 平成31年度予算（案）について
第四号議案 評議員会の招集について

- 報告事項： 1. 理事長による職務執行状況の報告
2. 理事長専決の報告
3. 埼玉県福祉監査課による実地指導について

4. 評議員会の状況

第1回評議員会（定時評議員会）

日 時： 平成30年 6月27日 午前10時00分 ～ 10時40分

出席者： 評議員8名 理事2名

- 審議事項： 第一号議案 平成29年度事業報告について
第二号議案 平成29年度決算報告について

第2回評議員会

日 時： 平成30年10月 9日 午前10時00分 ～ 10時45分

出席者： 評議員7名 理事2名

- 審議事項： 第一号議案 社会福祉法人緑風会個人情報保護規程の一部改正について
第二号議案 社会福祉法人緑風会役員の報酬等の支給に関する基準の一部
改正について
第三号議案 社会福祉法人緑風会就業規則の一部改正について
第四号議案 社会福祉法人緑風会給与規程の一部改正について

第3回評議員会

日 時： 平成31年 3月27日 午後13時00分 ～ 13時40分

出席者： 評議員8名 理事2名

審議事項： 第一号議案 平成29年度補正予算（案）について

第4回評議員会

日 時： 平成30年 3月23日 午後15時00分 ～ 15時40分

出席者： 評議員8名 幹事1名 理事2名

審議事項： 第一号議案 平成30年度補正予算（案）について

第二号議案 平成31年度事業計画について

第三号議案 平成31年度予算（案）について

5. 職員の状況

平成31年 3月31日 現在

拠点名	正規職員	非正規職員	拠点計
しいの木の郷	39人	35人	74人
ケアハウス	2人	3人	5人
花ノ木の郷	45人	38人	83人
合 計	86人	76人	162人

(嘱託医は除く)

6. 事業別事業報告書

事業所名

特別養護老人ホームしいの木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	215,408,811	217,935,460	101.2%
利用者負担額	61,382,387	60,887,988	99.2%
合計	276,791,198	278,823,448	100.7%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	20	31	30	31	31	30	31	30	31	31	45	62	403
要介護2	175	186	180	155	104	90	93	120	124	154	112	143	1,636
要介護3	506	515	480	496	543	581	575	566	617	582	532	640	6,633
要介護4	570	574	588	649	594	581	579	524	490	460	407	463	6,479
要介護5	704	661	700	738	727	742	792	732	793	815	727	846	8,977
小計	1,975	1,967	1,978	2,069	1,999	2,024	2,070	1,972	2,055	2,042	1,823	2,154	24,128

(延人数)

中止・外泊	119	195	114	101	171	76	100	128	118	128	137	35	1,422
-------	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-------

(件数)

保険請求	68	70	69	69	70	69	68	69	71	69	68	71	831
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	2	3	1	2	2	3	0	0	2	0	1	4	20
終了	1	4	0	2	2	3	0	0	2	0	3	1	18

3. 概況及び動向

前年度から引き続きショートステイを活用することで退所から入所までの期間を短縮し、平成30年度の稼働率は100%となった。

入所者の要介護状態区分で見ると、要介護1～2は減少、要介護3～5は増加となり、特別養護老人ホームの入所要件(原則要介護3以上)の変更が影響していると思われる。

入院等による外泊は5.56%と前年度比+1.5%程度増加しており、要介護3～5の入所者の増加による影響であると考えられる。入所待機者は令和元年5月時点で173人となっている。

4. 課題

前年度から引き続き入所待機者は増加の一途を辿っているが、上位待機者においては医療的な理由から受け入れ困難となることが多かったため、医療的な知識やケアの拡充を図り入院数を減少させていきたい。また、入院となった際のベッドを空床利用するかどうかの判断も併せて行っていかなくてはならない。

事業所名

社会福祉法人緑風会しいの木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	20,811,227	21,940,166	105.4%
利用者負担額	6,184,729	6,477,562	104.7%
合計	26,995,956	28,417,728	105.3%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護1	28	38	22	23	34	15	35	47	54	58	50	23	427
要介護2	21	15	20	16	26	35	51	48	1	17	14	5	269
要介護3	54	44	44	90	38	48	52	69	119	141	98	42	839
要介護4	46	66	28	56	42	36	15	18	14	17	23	17	378
要介護5	72	62	62	59	51	54	50	51	57	18	55	41	632
小計	221	228	176	244	191	188	203	233	245	251	240	128	2,548

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	20	22	18	19	20	20	18	18	19	18	17	16	225
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	34	36	31	28	31	25	26	24	21	19	21	24	320
終了	34	38	31	28	31	24	27	21	20	20	23	26	323

3. 概況及び動向

H29年度の稼働率64.35%に対し、H30年度の稼働率は69.8%となった。

入所を前提としたショートステイの利用の増加や、緊急利用や新規利用の要請をほぼ断ることなく対応できたため稼働率増加につながった。

4. 課題

新規利用者獲得に向けて、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターとの連携を図るとともに、継続して緊急利用の要請に、柔軟に対応していく。

また利用者に継続して選んで頂ける施設になるために、介護力の向上やニーズの把握に引き続き努めていく。

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	21,279,155	22,002,990	103.4%
利用者負担額	5,253,816	5,600,655	106.6%
合計	26,532,971	27,603,645	104.0%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	18	13	12	13	12	11	14	12	11	7	4	4	131
支2相当	29	28	26	22	19	20	28	22	20	32	35	35	316
要介護1	61	66	60	67	71	72	77	72	74	67	61	67	815
要介護2	59	61	70	68	68	63	64	68	65	59	59	58	762
要介護3	49	56	54	42	37	39	45	34	36	39	38	51	520
要介護4	28	27	14	18	18	19	21	19	19	17	15	13	228
要介護5	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15
小計	251	254	236	230	225	224	249	227	225	221	212	233	2,787

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	30	26	83	31	31	31	31	30	31	33	31	29	417
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	2	1	0	2	0	0	1	0	1	2	1	0	10
終了	2	5	1	3	2	0	0	0	0	0	2	1	16

3. 概況及び動向

30年度は延べ人数で100/人・回減少しており、「要支援1・2」「要介護2」が増加、「要介護3・4・5」が減少している状況である。

30年度は逝去される方が多い年でもあったが、稼働率としては月平均稼働率「50.7%」となり、前年比「-1.7%」となる。保険請求額は延べ人数や「要介護3・4・5」の利用減少により「-1.7%」となるが、利用者負担額は介護報酬改定や3割負担の創設で「+15.5%」となっている。

4. 課題

新規利用者獲得に向け、居宅介護事業所や地域に選定されるようサービス内容の充実を図ること。

市内の通所事業所は飽和状態であり、利用者の奪い合いの様を呈しているが短期入所や本入所等の先を見据えた周知も行き、稼働率向上を図っていく。

利用者の身体状態を把握しながら、家族やケアマネ、医療関係者と連携を図りながら利用者の安定的な利用が継続されるよう努めていく。

事業所名

居宅介護支援事業所しいの木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	15,500,077	20,340,339	131.2%
利用者負担額			
合計	15,500,077	20,340,339	131.2%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	38	36	38	43	38	48	50	45	48	48	44	41	517
要介護2	30	32	32	36	32	23	33	33	31	30	29	31	372
要介護3	16	15	14	14	14	19	20	23	22	27	21	18	223
要介護4	7	8	5	4	5	4	3	3	3	5	4	6	57
要介護5	6	7	5	5	5	4	2	3	3	3	4	5	52
小計	98	99	95	103	95	99	109	108	108	114	103	102	1,233

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求													0
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(実人数)

新規	4	5	3	10	3	6	4	3	1	4	2	2	47
終了	4	4	4	4	5	3	3	3	0	3	4	4	41

3. 概況及び動向

- ・市役所から事業所選択の説明の確認書類が必要とされるようになり、どの事業所に関しても2か所以上の選択が出来るように利用者に事業所を選んでいただくようになったので事業所の特徴なども把握しておくこと。
- ・医療と介護の連携に必要な加算を算定するにあたり、加算条件を満たす書類を作成し病院や医師との連携に必要な情報を提供する。
- ・個別研修計画を充実させるために各研修に参加し業務に反映させることが出来るような内容を選びスキルを上げること実践に役立てられるようにする。

4. 課題

- ・事例検討を重ねることで問題を解決する力と視点の幅を広げられるようにしていく。
- ・介護保険ソフトの書類作成機能を活用し業務の効率をあげ新規獲得に結び付ける。
- ・これからは利用者・医療・事業所・居宅がお互い顔の見える関係のネットワークと信頼のもとサービスが円滑に行える様にしていきたい。
- ・今後も継続して新規契約及び加算算定により目標達成に向けて努力していく。

事業所名 しいの木の郷訪問介護事業所

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	9,055,474	12,660,200	139.8%
利用者負担額	1,830,588	1,622,759	88.6%
合計	10,886,062	14,282,959	131.2%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	41	42	36	41	38	36	40	44	39	39	32	32	460
支2相当	69	76	63	65	66	57	67	60	59	57	54	59	752
要介護1	51	59	54	66	97	64	72	61	62	68	67	58	779
要介護2	39	37	50	70	67	102	108	54	60	53	57	59	756
要介護3	89	84	87	92	89	85	94	121	122	115	118	132	1,228
要介護4	8	8	30	33	35	15	6	4	3	0	4	7	153
要介護5	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
小計	309	307	320	367	392	359	387	344	345	332	332	347	4,141

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	43	43	40	42	43	42	40	38	38	37	37	39	482
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	2	2	1	1	1	0	0	1	3	0	0	3	14
終了	0	3	3	0	0	4	3	2	0	1	0	2	18

3. 概況及び動向

- ・前年度に減少傾向にあった延利用者数が復調した。
- ・サービス提供責任者が一名となったことから、受け入れ可能な実人数は40名までとなったものの、1名あたりの訪問回数増加等により延訪問回数の増加に繋がった。
- ・介護保険サービス提供後に介護保険外サービスを実費にて提供しているが、需要が増加している総合事業であってもワンコインサービスの拡充等により収益性を高めていきたい。

4. 課題

- ・ヘルパー不足が喫緊の課題となっている。募集はしているものの、登録ヘルパーとしての就業希望は少なく、サービス提供責任者の採用も困難となっている。
- ・勤務変更や利用時間の変更には職員同士の連携により対応しているが、非常に困難なケースもあり、安定したサービス提供のために採用活動をすすめていきたい。
- ・実地指導にて指摘のあった加算要件の不足について、集団指導での説明や事業所内で協議、検討を重ね、不備不足のないよう改めていく。

事業所名

ケアハウスしいの木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
措置事業収益	19,371,950	19,312,248	99.7%
運営事業収益	24,167,323	25,329,123	104.8%
合計	43,539,273	44,641,371	102.5%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初人員	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
													0
													0
													0
													0
													0
													0
小計	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求													0
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(実人数)

新規	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
終了	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2

3. 概況及び動向

平成30年1月から満床の状態が維持できている。5月に退居者が1名いたが、新規入居者が6月中に入居している。11月に退居者がいたが、同月に入居している。その他後も満室の状態を維持できている。

4. 課題

平成31年1月現在の待機者は3名となっており、電話連絡等を継続的に行い、入居ニーズの把握に努める。近隣の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等に対しても継続的に周知していく。

事業所名

特別養護老人ホーム花ノ木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	312,719,279	322,527,753	103.1%
利用者負担額	121,545,305	122,149,780	100.5%
合計	434,264,584	444,677,533	102.4%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	90	93	90	93	93	90	74	30	31	31	28	44	787
要介護2	143	124	120	124	124	120	155	150	155	155	142	186	1,698
要介護3	866	860	861	833	869	776	731	684	668	662	616	599	9,025
要介護4	826	879	852	916	913	907	972	1,005	1,042	1,101	926	1,095	11,434
要介護5	703	707	694	744	736	710	664	739	716	746	720	706	8,585
小計	2,628	2,663	2,617	2,710	2,735	2,603	2,596	2,608	2,612	2,695	2,432	2,630	31,529

(延人数)

中止・外泊	60	91	74	47	22	69	140	56	98	65	57	132	911
-------	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	-----	-----

(件数)

保険請求	92	90	91	91	93	88	89	88	91	90	90	91	1,084
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------

(実人数)

新規	92	91	91	91	93	89	91	89	90	90	90	91	1,088
終了	2	3	2	3	4	3	4	2	4	2	3	4	36

3. 概況及び動向

近隣に特養、有料老人ホームが乱立し、入居者の獲得競争が激化している。待機者を2か月待たせると他に入所されているケースが多い。また、医療的ケアが必要とされる要介護度の高い入居希望者が徐々に増えてきており、当該入居者を受け入れる介護スタッフ側の専門性の向上と安定的雇用の確立が急務となりつつある。

なお、要介護4、5の方は1年以内の退所も多くなっている。今年度は36名の退所があった。

4. 課題

花ノ木の郷が何をアピールポイントにするのか、他の施設との差別化を明確にすることで、選ばれる施設として生き残れると思う。ただ、現状では、営業においてその柱となるアピールポイントが必ずしも明確ではなく、営業サイドの思惑と介護スタッフサイドの思惑のズレの存在を速やかに調整することが、喫緊の課題と言えよう。また、このためには、要介護度が高く困難性を伴う入居者であっても、可能な限り適切な介護サービスを提供するというプロ意識を持って介護の当たれるような、介護スタッフの十分かつ安定的雇用の実現及び教育実施体制の確立が不可避であり、今後の高度化する介護ニーズを有する入居者や家族へのサービス向上を目指さなければ、定員割れという事態が起こってしまうリスクがある。

それと同時に、スタッフのメンタルサポートや福利厚生も重視し、生活の質の向上を図り、流出を防ぐ努力が必要と思われる。

事業所名

ショートステイ花ノ木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	29,990,908	45,130,659	150.5%
利用者負担額	11,685,914	12,567,017	107.5%
合計	41,676,822	57,697,676	138.4%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	2	3	6	25	6	6	6	0	1	1	8	8	72
支2相当	5	8	11	6	11	0	0	0	6	0	0	2	49
要介護1	6	15	8	8	10	9	6	9	11	10	28	5	125
要介護2	41	40	32	52	95	122	106	107	87	82	64	47	875
要介護3	182	174	149	153	135	133	136	130	149	112	87	103	1,643
要介護4	25	3	3	7	6	6	13	9	9	9	65	87	242
要介護5	59	71	76	27	19	34	18	48	62	4	4	57	479
小計	320	314	285	278	282	310	285	303	325	218	256	309	3,485

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	26	25	22	29	28	29	25	36	32	25	29	26	332
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	4	3	2	4	7	6	2	3	3	1	7	5	47
終了	2	0	1	2	6	1	3	0	0	2	2	3	22

3. 概況及び動向

フロアリーダーを中心に受け入れ態勢が整ったことで、新規の問いに対し柔軟に対応できるようになり、延利用者増につながっている。ロングショートが4～5床利用できていることで、安定的な稼働となっている。3月のデイサービス休業に伴い、デイサービスとショートステイを併用していた利用者3名が他施設へ移行し、利用終了となる。

4. 課題

今後、より医療度の高い方、認知症の症状が強い方のニーズが増えていくことが予想され、職員の知識・技術の向上を図り、より対応できる幅を広げておくことが課題となる。機能訓練の実施、余暇活動の充実を図り、花ノ木の郷としてのブランド力を高め、地域、居宅支援事業所へ周知していくことが課題である。

事業所名

デイサービスセンター花ノ木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	15,070,095	18,416,843	122.2%
利用者負担額	3,586,635	4,627,870	129.0%
合計	18,656,730	23,044,713	123.5%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	8	10	8	6	7	7	13	12	12	8	8	8	107
支2相当	9	10	8	8	9	7	9	9	9	8	8	8	102
要介護1	50	69	72	69	70	59	59	54	58	49	52	59	720
要介護2	62	65	56	68	68	75	88	82	104	65	72	35	840
要介護3	32	30	27	30	34	36	41	34	28	28	28	52	400
要介護4	15	15	16	15	26	26	33	31	34	29	27	20	287
要介護5	5	2	7	11	5	4	3	3	4	3	3	4	54
小計	181	201	194	207	219	214	246	225	249	190	198	186	2,510

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求													0
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(実人数)

新規													0
終了													0

3. 概況及び動向

平成29年度利用延人数1962人に対し、2555人(1日平均7.0人)を目標とし、2577人と延人数での目標は達成する。利用人数増ではあるが、介護報酬改正に合わせ、収入も5,000,000円弱の増収に留まることとなる。パワリハの機器、平行棒を導入し、理学療法士とともにリハビリプログラムを作成し実施を行うが、市内における機能訓練特化型デイサービスとの競合に期待できる程の利用者獲得にはつながらなかった。3月に生活相談員、常勤職員の退職があり、同レベルの職員の獲得、育成は困難であり、平成31年3月をもち一時休業となる。

4. 課題

利用者、ご家族、居宅ケアマネの理解を得ることで、休業中も関係性が維持できるよう、説明していくことが必要である。職員募集、入職者に限らず、既存の職員に対し、内部研修を実施、OJTによる育成を行うこと、再開時に利用者獲得につながるよう、リハビリプログラムの作成、各居宅事業所との関係性が維持できるよう営業を行うことが課題となる。

事業所名

居宅介護支援センター花ノ木の郷

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険請求額	7,683,932	6,091,976	79.3%
利用者負担額	0	0	
合計	7,683,932	6,091,976	79.3%

2. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当													0
支2相当													0
要介護1	23	11	22	22	18	10	8	7	9	5	0	0	135
要介護2	22	23	21	22	24	15	13	12	13	8	1	0	174
要介護3	8	8	7	8	9	10	10	9	9	9	0	0	87
要介護4	7	7	7	7	6	3	3	4	2	1	0	0	47
要介護5	3	13	3	2	2	1	1	1	2	1	0	0	29
小計	63	62	60	61	59	39	35	33	35	24	1	0	472

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	63	62	60	61	59	39	35	33	37	24	1	0	474
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	-----

(実人数)

新規	5	0	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	11
終了	0	1	1	0	0	20	4	2	0	13	12	1	54

3. 概況及び動向

地域の居宅介護支援事業所数は横ばいである。ケアマネージャーの人数も大きな増減はなく、利用者のニーズ掘り起こし効果は限定的である。また、ケアマネージャー1人当たりの利用者受持人数の制限があり、当センターでの利用者受持人数はほぼ飽和状態にあり、新規引き受けが伸び悩みが続いている。一方、各種介護施設サービスも飛躍的に増加してきており利用者の選択肢は大きく広がっている。このため、利用者の欲求も高度化個別化してきており、ケアマネージャーのコミュニケーション能力や営業能力のレベルアップが必須となっている。なお、今期は2名体制で運営していたが、業務の煩雑化、事業の先行不透明感等を理由として2名共退職。

4. 課題

居宅のケアマネージャーが不在となったが、補充の人員を配置するよりも、特養、ショート介護職をより多く配置するとともに、看取りの導入等、介護サービスの充実に経営資源を振り向ける方が、施設にとってメリットがあると考えられる。よって、人手不足の中で、無理に補充して当該事業所存続のため人件費をかけるより休止して、今後の動向を見極めていきたい。